



シロクマは美味しいぞ!



映画「クヌート」は、ドイツベルリン動物園で人工哺育で育ったシロクマ(ホッキョクグマ)で世界中で人気を集めている。これを食べた?! まさか、いくらなんでもM副長は、北極圏に住むイヌイットでもなければ、民俗学的には熊襲の末裔であるが、熊を襲うから熊襲でもない。ましてや九州にはクマは生息していないし、シカ・タヌキ・ウサギ・イノシシ・トド・キジ・ヤマバト・コジュケイ・スズメなどは食べたことがあるが、この動物のシロクマはまだ食べたことがない。今回のシロクマ(白くま)とは、M副長の実家である鹿児島の子供の頃の贅沢品で、小豆、サクランボ、缶詰ミカン、パイナップル、スイカ、メロンを乗せた超豪華な練乳かけのカキ氷のことである。とても美味しいのだぞー!



食べちゃいたいくらいかわいい!?

なぜシロクマと呼ぶの?

昔、鹿児島のある喫茶店で「かき氷」に「練乳」だけをかけ「真っ白なかき氷」を出していたそうだ。ある日、小豆、サクランボ、ミカン、パイナップルなどを乗せそれを上から見たら、「北極熊」つまり「白くま」の顔にそっくりだったのでその後、その喫茶店では「フルーツをトッピングした練乳たっぷりのかき氷」を「白くま」と呼ぶようになったそうだ。右イラストはそのようすをイラストにして見たが、どう見てもスノーマンになってしまったようだ。最近では、関東のコンビニでもカップアイスを見かけるようになったが、やはり本物には勝てねーなー!

実際はこんな感じ。



かごしま遊楽館



夏季限定750円

有楽町にある鹿児島物産地館のシロクマ



M副長新聞

甘党ではないが、懐かしいのでこれは食べたい。



2009.8.3
第45号

9 第3月曜日 スカウトの日

<http://www.scout.or.jp/j/youth/scoutday/index.html>

鹿児島へ旅行の際は、シロクマを是非お召し上がりください。空港のレストランや県内のファミレス及び喫茶店のほとんどで取り扱っております。

自称鹿児島観光大使：M副長

最近では、黒蜜かけの黒くま・抹茶クリームかけの茶くま・チョコかけのチョコくまなる新種も出てきているようだ。

カップアイス



最近牛久でも見かけるようになった。



こんなものもあるようだ。